



学校現場で業務のアウトソーシングが増えています！



教育委員会事務局の働き方改革の施策の1つとして取組んできた、業務のアウトソーシングを行っている学校が増えました。これは、各学校が自分たちの働き方について考えてきた証だと思います。今回は、その業務のアウトソーシングの中でも、子どもたちの成長にもつながる福祉作業所との連携について紹介します。

プール清掃業務委託

昔、教職員が行っていた恒例行事であるプール清掃を、令和2年度からアウトソーシング事業として始め、今年度は希望するすべての学校ができるようにし、教職員の業務改善を進めてきました。



プール清掃業務委託件数



福祉作業所への委託も増加中！

業務の負担軽減

だけでなく

福祉作業所とつながると教育的効果も高く、もっと、学校に広めていきたい！！

【福祉作業所と連携している学校の声】

- 作業をしているところを見て、生徒たちが「ありがとうございます」と感謝の気持ちを表しており、障がい者の方々への理解や共生等が少しでも学びになればと考えています。(岡津中)
- 委託先の障がい者就労施設は、学校近隣に施設があり、地域交流・連携という意味合いでも意義があると感じます。(川和中)
- 福祉作業所の方が学校で作業する光景が、本校の「当たり前」になっています。(日枝小)

【福祉作業所の声】

学校で作業できて本当に良かった。福祉と教育の双方にとって、とても意義のある活動だと感じています。また、より多くの学校と福祉施設が繋がり、お互いの相互理解、共生が深まる事を願うばかりです。

調べてみたところ、独自で福祉作業所とつながる学校が増えました！

よこはま障害者共同受注総合センター「わーくる」によると、学校からの問い合わせが平成31年度から年々増加し、学校独自で福祉作業所さんにつながり、教職員が行っていた業務のアウトソーシングが進んでいました。

【業務のアウトソーシングの例】

- ・エアコンフィルターの洗浄
- ・扇風機の清掃作業
- ・教室内のモップかけ(水ぶき)
- ・机、椅子のクッション用テニスボールのホコリ取りなど・・・

【わーくるさんの声】

学校からの相談が増えているのは、うれしい限りです。今後も学校と障がい者事業所がつながり、双方のメリットになるよう、コーディネートを進めていきたいです。

注目! 福祉作業所とつながりたい場合はこちら！

注目! 事務局でも、福祉作業所とつながる学校を増やすために、モデル事業を実施しています。

よこはま障害者共同受注総合センター

じゅちゅーくん

「わーくる」



☎045-306-9910

障がい者の社会参加や就労の場である障がい者施設(福祉作業所)に、行政・企業等の依頼(作業・物品購入等)を調整しています。



軽作業スタッフ派遣事業 ワックスかけ業務委託



令和2年11月号



令和3年2月号

本取組の成果について、詳しくは、以前の smile 通信の記事をご参照ください。

事務局としても引き続き、福祉作業所と学校とがつながる事業を推進していきます！
詳しくは年明け以降ご紹介いたします。



持続可能な学校のあり方を探る公募型モデル事業—児童生徒のよりよい学びと教職員の時間を生み出す工夫
持続可能な学校の実現に向けた教育課程編成の好実践に係る情報交換会は→通知申し込みはこちらから



～先生の Happy が子どもの笑顔をつくる～